

子供たちと造る綱打ち用稲藁作り

◆事業の目的・背景

元綱の原料となる丈の長い藁は入手が難しいため、稲作を行い藁の調達から行う。併せて、地域の子供たちが稲作に参加し、我が国の主食であるコメ作りを体験するとともに食育教育にも活かす。子供たちが地域の大人に見守られることで地域とのつながりを実感し安心感が生まれると考える。さらには、地域の人々がつながる場として毎年しめ飾り講習会を行い、育成会や地域住民との交流を深める。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
令和2年	<ul style="list-style-type: none">田起こしから脱穀までを四王藁の会会員で行い、775束の藁を収穫藁保管倉庫の修繕	266,360円

◆事業成果

- 令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、子どもたちが各行事に参加できず、寂しい1年だった。また天候にも惑わされた1年だったが、会員の思いのこもった藁を無事に収穫することができた。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 天候はどうすることもできないため、今後の各行事予定は天候を見定めながら決めていきたい。
- 事業本来の目的である丈夫な藁を収穫するために、日程管理をしっかり立てて取り組んでいきたい。